

令和5年度

苫小牧市職員採用WEB説明会開催

詳細 行政監理室 ☎(32)6182



開催日 4月22日(土)

定員 各回100人

申込期間

4月3日(月)～14日(金)



応募は市ホームページもしくは二次元コードから電子申請（申し込み順）
※同内容の説明への複数回の参加は禁止です

内容	時間
本市の概要、職員の待遇、採用試験スケジュール	9時30分～10時15分、13時～13時45分、15時30分～16時15分
事務職の業務内容	10時30分～11時、11時15分～11時45分
土木技術職の業務内容	14時～14時30分
保育士の業務内容	14時45分～15時15分
事務職（障がいのある方）の働き方	16時30分～16時45分

※WEB会議ツールZoomによるライブ配信型のオンライン形式です。

ライト・イット・アップ・ブルー2023 in とまこまい

詳細 障がい福祉課 ☎(32)6356

2007年12月の国連総会において、カタール王国王妃の提案により毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」とすることが決議されました。この日は、世界中のランドマークが、イメージカラーである「ブルー」にライトアップされます。また、4月2日～8日を発達障がい啓発週間として、自閉症をはじめとする発達障がいについて、広く啓発する活動が行われています。

市では、北海道自閉症協会苫小牧分会（あじさいの会）を中心に、「ライト・イット・アップ・ブルー」キャンペーンに参加し、今年で10年目を迎えます。

2023年の主な活動

① ライト・イット・アップ・ブルー

市内施設6カ所がブルーにライトアップされます。

賛同施設

駅前シンボルストリート、苫小牧信用金庫本店、緑ヶ丘公園展望台、福祉ふれあいセンター、浄土真宗本願寺派正光寺、白鳥王子アイスアリーナ



② ライトアップバスを 探そう!!

道南バス株式会社、苫小牧総合経済高校マーケティング部のご協力のもと、期間中に1台だけ、青く輝くバスが市内を走ります。



③ 啓発展示

自閉症をはじめとする発達障がいについて展示をします。

展示場所

中央図書館、福祉ふれあいセンター、市役所1階ロビー



■ 自閉症を知っていますか？

自閉症児者は「心の病気」や「しつけの悪い子」と勘違いされることもありますが、脳の機能の問題であり、本人や親のせいではありません。自閉症は、症状が軽い人たちまで含めると約100人に1人いるといわれており、現在は自閉症スペクトラム障がい(ASD)といわれています。この障がいは、周りの理解・支援によって生活が安定したものになっていくことから、正しい理解と適切な支援が必要です。

■ あいサポーター研修

さまざまな障がい特性を理解し、サポートのノウハウを学ぶことで、障がいのある人が困っているときに「ちょっとした手助け」や配慮を実践する「あいサポーター」を育成します。

「隣で暮らしていても当たり前」「隣で働いていても当たり前」の社会の実現を願っています